

モニタリング結果報告書 (令和元年度)

1. 施設概要

施設名	辻堂海浜公園・湘南汐見台公園		
所在地	藤沢市辻堂西海岸・茅ヶ崎市汐見台		
サイトURL	http://www.kanagawa-park.or.jp/tujidou/		
根拠条例	神奈川県都市公園条例(昭和32年神奈川県条例第7号)		
設置目的(設置時期)	公共の福祉の増進 (辻堂海浜公園：昭和46年4月、湘南汐見台公園：昭和47年4月)		
指定管理者名	公益財団法人 神奈川県公園協会・株式会社オーチューグループ		
指定期間	H27. 4. 1 ~ R4. 3. 31 (2015年) (2022年)	施設所管課	都市公園課

2. 総合的な評価

総合的な評価の理由と今後の対応	
<p><評価の理由> 利用状況がB、利用者の満足度がS、収支状況がAとなったことからA評価となった。</p> <p><今後の課題・対応等> 年間平均180万人が来園する公園であり、プール、交通公園など管理運営の幅は広く、利用者等から求められる要望も多いと思われるが、利用者や地域住民に配慮し、快適で安全に過ごせる公園づくりの推進に、引き続き努めるよう期待する。</p> <p><各項目の詳細説明></p> <p>◆管理運営等の状況 提案に基づいて、「かいひんSUN-DAY事業」や健康・体力・交流をテーマにしたユニバーサルなアウトドアスポーツ体験プログラムや健康づくりプログラム等を開催するなど地域と連携した魅力ある公園づくりに積極的に取り組み、定着している。引き続き関係機関や開催者との調整を密に行ってほしい。 市の津波避難訓練と連携し訓練を実施し災害に備えた。 プールについては、混雑時の警備員配置や酷暑対策などの利用者が安心して快適に過ごせる配慮をしている。</p> <p>◆利用状況 新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、交通展示館、スカイサイクル、自転車の貸し出し等の公園施設の利用中止や、多くのイベントが中止、遠足等の団体利用の中止などにより、前年度に比べ大幅な利用者数の減少となったことから、目標の約85%となり、B評価となった。</p> <p>◆利用者の満足度 「満足」「どちらかといえば満足」の回答割合が約95%であったためS評価となった。</p> <p>◆収支状況 年間利用者数は減少したが、プール利用者が夏の冷夏にも関わらず約20万人と好調であったこともあり、駐車場収入及び利用料金収入が計画を上回り、収支比率が103.83%となり、A評価となった。</p> <p>◆苦情・要望等 公園利用と管理運営に係る苦情が多かった。プール利用やイベントが好調な反面、公園で快適に過ごせるよう十分な配慮も必要なことから、公園管理者と連携しながら、引き続き、巡視や適切な利用指導、園内の清潔保持、不具合箇所の早期対応を図り、さらに魅力的な公園を目指し尽力するよう期待する。</p> <p>◆事故・不祥事等 利用者や指定管理者職員の事故が複数発生した。事故発生ごとに原因を抑止し再発防止に努め、安全管理に留意してほしい。利用者の事故に対しては親身な対応を心掛けるよう期待する。</p> <p>◆労働環境の確保に係る取組状況 県による監査、労働基準監督署からの指摘事項はない。</p> <p>◆その他 なお、令和元年度の3項目評価についてはA評価とした。</p>	
3項目評価	S：極めて良好 A：良好 B：一部改善が必要 C：抜本的な改善が必要 ※3項目評価とは、3つの項目（利用状況、利用者の満足度、収支状況）の評価結果をもとに行う評価をいう
A	

3. 月例・随時モニタリング実施状況の確認

月例業務報告 確認	遅滞・特記事項があった月	特記事項または遅滞があった場合はその理由
	なし	—
現場確認	実施日	特記すべき事項があった場合はその内容
	月4回程度	—
随時モニタリングにおける指 導・改善勧告等の有無	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	指導・改善勧告等の内容
		—

4. 管理運営等の状況

[指定管理業務]

事業計画の主な内容	実施状況等	実施状況に関わるコメント
<p>(辻堂海浜公園)</p> <p>■「人々が集い、楽しむ、ハートフルパーク」</p> <p>○健康づくりのエバーサルな公園づくり</p> <p>○交流と活動の拠点として地域と一体となった管理運営</p> <p>○ゆっくりとくつろげる魅力的な公園空間の創出</p> <p>○防災と安全に配慮した利用環境の確保</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域等と連携し、健康・体力・交流をテーマにアウトドア体験プログラムや健康づくりプログラム等を開催するとともに、スポーツ教室などアクティブな公園利用を促進した。(例、公園まつり：約29,000人、ユニバーサルカヌー体験会：約1,700人など) ・地域等と連携し、「かいひんSUN-DAY事業」を継続開催した。(例、ガーデンフェスティバル：約24,000人、ハグアマルズ：25,000人、オタムフェス：約8,000人など) ・「かいひんFRIENDS事業」を週末を中心に展開するとともに花壇の充実等による魅力ある空間の創出、イベントに併せて外来種除去を行った。(例、ローカルマーケット：約26,000人など) ・市と連携した津波避難訓練の実施、プール混雑時の警備員の配置や酷暑対策として日陰テントの設置を行った。 	<p>—</p>
<p>(辻堂海浜公園・湘南汐見台公園)</p> <p>■利用者や地域住民、環境等に配慮した管理運営</p> <p>○平等な利用の確保</p> <p>○利用者や地域住民等の意見を反映した公園づくりの推進</p> <p>○環境に配慮した管理運営</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・公園運営協議会を運営し地域の声を聴いた。(辻堂) ・公園協会の「環境マネジメントシステム」により資源循環型の維持管理等を推進するとともに、利用者にゴミの分別・減量への協力の呼びかけや、海浜植物に配慮した管理運営を行った。(辻堂・汐見台) ・絶滅危惧種ハマカキランの生育環境改善を行った。(辻堂) 	<p>—</p>
<p>(辻堂海浜公園・湘南汐見台公園)</p> <p>■県の「未病を治すかながわ宣言」に賛同した取組</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・健康プログラム年間22タイトル開催した(リフレッシュヨガ、やさしいうんどう教室、つじどう寝たきりゼロ運動、おやこボール遊び教室など)。 ・今年度は、シニアヨガを月1回の定期イベントとして開催した。 	<p>—</p>
<p>(湘南汐見台公園)</p> <p>■快適な公園、地域に根差した公園</p> <p>○安心して、安全に遊べる広場づくり</p> <p>○安全に、快適に運動できる環境づくり</p> <p>○憩いと彩り、親しみのある公園づくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・遊具の安全点検と修繕を確実にを行うとともに死角を作らないよう樹木管理に配慮した環境づくりに努めた。 ・少年野球場、運動広場の適切な管理を行った。 ・学校と連携し、「みんなの花壇」を管理するとともに花いっぱい公園づくりを継続した。 	<p>—</p>

[参考：自主事業]

事業計画の主な内容	実施状況等
軽飲食・売店の運営 交通公園・プール(オープンテラス, 仮設売店)の設置	交通公園に臨時売店、プール棟軽飲食店にオープンテラス、プール場内に仮設売店を設置し、運営を行った。
温水シャワー・コインロッカーの運営 プール棟内、屋外温水シャワー、事務所コインロッカーの運営	プール棟内の温水シャワーとコインロッカー、屋外温水シャワー、事務所ロビーのコインロッカーの運営を行った。
カレンダー事業	県立都市公園のPRを行った。
駐車場の運営	駐車場の運営を行った。
自動販売機の運営	自動販売機の運営を行った。

5. 利用状況

評価	《評価の目安》 目標値を設定し目標達成率で、S：110%以上 A：100%以上～110%未満 B：85%以上～100%未満 C：85%未満 目標値を設定していない場合は対前年度比。 社会福祉入所施設と県営住宅については評価を行わないこともできますが、「目標値」欄に代わりとなる数値（定員数等）があれば記載してください。
B	

	前々年度	前年度	令和元年度
利用者数※	1,877,706	1,852,677	1,589,526
対前年度比		98.7%	85.8%
目標値	1,843,200	1,849,844	1,868,641
目標達成率	101.9%	100.2%	85.1%

(辻堂海浜公園)

	前々年度	前年度	令和元年度
利用者数※	1,781,298	1,750,780	1,484,714
対前年度比		98.3%	84.8%
目標値	1,742,000	1,747,882	1,764,689
目標達成率	102.3%	100.2%	84.1%

(汐見台公園)

	前々年度	前年度	令和元年度
利用者数※	96,408	101,897	104,812
対前年度比		105.7%	102.9%
目標値	101,200	101,962	103,952
目標達成率	95.3%	99.9%	100.8%

目標値の設定根拠：

提案書記載目標値

利用者数の算出方法（対象）：
 (辻堂海浜公園) 駐車台数、施設利用者数、団体利用者数から推計
 (湘南汐見台公園) 目視による計測及び施設利用者数から推計

※ 原則は人数だが、施設の状況等により変更可能。単位を変更した場合はその理由

6. 利用者の満足度

評価	≪評価の目安≫ 「満足」（上位二段階の評価）と答えた割合が、S：90%以上 A：70%以上～90%未満 B：50%以上～70%未満 C：50%未満 ※評価はサービス内容の総合的評価の「満足」回答割合で行う
S	

満足度調査の実施内容	協定に定めた調査内容	実施結果と分析
	指定管理者による簡易アンケートは通年、詳細アンケートは年2回実施	本報告書では、県による休日3回、平日3回の計6回調査の結果を使用する。指定管理者による適切な公園管理により、前年度と同様に利用者から高い満足度を得ている。

[サービス内容の総合的評価]

質問内容 公園の管理運営状況を総合的に見るといかがでしたか？
 実施した調査の配布方法 利用者へ直接配布 回収数/配布数 278 / 278 = 100.0%
 配布(サンプル)対象 公園利用者

	満足	どちらか といえば 満足	どちらで もない	どちらか といえば 不満	不満	合計	満足、不満に回答があった場合はその理由
サービス内容の総合的評価の回答数	154	96	8	5	1	264	こまめに管理されている。
回答率	58.3%	36.4%	3.0%	1.9%	0.4%		
前年度の回答数	144	65	3	4	0	216	
前年度回答率	66.7%	30.1%	1.4%	1.9%			
回答率の対前年度比	87.5%	120.8%	218.2%	102.3%			

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

7. 収支状況

評価	《評価の目安》 収支差額の当初予算額：0円の施設が該当 収入合計／支出合計の比率が S(優良)：105%以上 A(良好)：100%～105%未満 B(概ね計画どおりの収支状況である)：85%～100%未満 C(収支比率に15%を超えるマイナスが生じている)：85%未満
A	

[指定管理業務]

(単位:千円)

		収入の状況					支出の状況	収支の状況	
		指定管理料	利用料金	その他収入	その他収入 の主な内訳	収入合計	支出	収支差額	収支比率
前々年度	当初予算	0	111,453	211,102	駐車場201,489 自販機 9,613	322,555	322,555	0	
	決算	0	117,493	236,423	駐車場223,402 自販機 13,021	353,916	314,420	39,496	112.56%
前年度	当初予算	0	112,010	212,250	駐車場202,496 自販機 9,754	324,260	324,260	0	
	決算	0	129,107	229,809	駐車場216,061 自販機 13,748	358,916	317,867	41,049	112.91%
令和元年度	当初予算	0	112,556	215,196	駐車場205,300 自販機 9,896	327,752	327,752	0	
	決算	0	115,975	221,111	駐車場207,229 自販機 13,882	337,086	324,666	12,420	103.83%

※支出に納付金が含まれる場合、その内数

(単位:千円)

令和元年度 / 17,346 前年度 / 17,246 前々年度 / 17,146

<備考>

8. 苦情・要望等 □ 該当なし

分野	報告件数		概要	対応状況	
施設・設備	口頭	1 件	・売店ののぼり旗の問合せ	→市に指導を仰ぎ対応。	
	電話	1 件			
	メール	0 件			
職員対応	口頭	0 件	・駐車場減免手続きの際、不快な思い	→職員教育の徹底	
	電話	1 件			
	メール	0 件			
事業内容	口頭	9 件	<ul style="list-style-type: none"> ・草刈りの音 ・広場タイル舗装の損傷 ・井戸水やプール排水の問合せ ・イベント音や、プールの笛、販売放送、高圧洗浄機の音 ・盆踊りの太鼓音 ・公園で発生する廃棄物処理の問合せ 	<ul style="list-style-type: none"> →騒音抑制を検討 →補修を予定 →確認する →音量調節、スピーカーの改善、職員指導、シート防音 →事業説明 →申出者に説明 →市に指導を仰ぎ対応 →申出者に説明 	
	電話	5 件			<ul style="list-style-type: none"> ・多目的グラウンドでの笛音、職員の通勤状況の問合せ、プールロッカー転倒防止対策の問合せ
	メール	0 件			<ul style="list-style-type: none"> ・雑草が伸びて酷い ・高木の剪定要望 ・ロードでの犬の散歩 ・案内看板等と実際の花名に相違がある
その他	口頭	2 件	<ul style="list-style-type: none"> ・ネットフェンスへのボール蹴り ・ベンチ近隣の自転車駐輪が迷惑 ・団体利用者の駐輪で駐輪場所が無い ・スケボー 	<ul style="list-style-type: none"> →利用者指導と看板設置 →利用指導と看板設置 →臨時駐輪場を検討 →園内禁止の指導 	
	電話	4 件			
	メール	0 件			

※指定管理者に起因するものを記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

9. 事故・不祥事等 該当なし

発生日	①発生時の詳細な状況 ②県職員による確認の状況（内容及び実施日を記入） ③その後の経過（現在に至るまでの負傷者の状況、再発防止策等） ④施設に対する問題点の指摘やクレームの有無（有の場合は概要を記入） ⑤原因及び費用負担の有無（費用負担が有の場合は内容および負担者を記入） ⑥記者発表の有無（有の場合はその年月日を記入）
6月1日	①利用者が駐輪場が満車だったため、わきの芝地に駐輪しようとした際、看板に額をうち裂傷を負った。 ②同日にメール報告し、翌日に電話報告を受けた。 ③病院で措置済み。看板に保護カバーを装着。 ④－ ⑤保護カバーは指定管理者が負担 ⑥－
7月11日	①作業員が日除けテントを脚立にて設置中、落下し肋骨を骨折した。 ②同日にメールと電話報告を受けた。 ③病院で措置済み。作業時はヘルメットを着用し、高さ1m以上の作業や脚立・はしご使用時は安全帯を着用する。 ④－ ⑤－ ⑥－
9月8日	①ジャンププールのウォータースライダー滑走時に額をぶつけ裂傷 ②休み明けにメールと電話報告を受けた。 ③病院で措置済み。滑り方の口頭及び貼紙にて利用指導の徹底。 ④職員に対し、施設に関することや利用者に対する対応が疎かとの申し出あり。職員教育を徹底していく。 ⑤指定管理者が負担。 ⑥－
9月11日	①斜面を刈払機で除草中、足を滑らせて、手を突き、指の靭帯を損傷。 ②翌日にメールと電話報告を受けた。 ③病院で措置済み。 ④－ ⑤－ ⑥－
9月23日	①自転車の介添え者が他の自転車に追突され、右肘を打撲と擦過傷を負った。 ②翌日にメールと電話報告を受けた。 ③病院で措置済み。利用者同士の接触事故に注意を促す。 ④－ ⑤－ ⑥－
11月3日	①交通展示館の天窓が壊された。 ②翌日メールと電話報告を受けた。 ③侵入は無く、金品の被害なし。警察に通報済み。 ④－ ⑤指定管理者が負担 ⑥－
3月20日	①車止めの引っ張りにより、ランニング中の利用者が転倒し、左腕と左膝に擦過傷を負った。 ②月例報告書で報告あり。すぐに報告するよう指導する。 ③けが人は帰宅。車止めは撤去。 ④けが人の救護が疎かであったとの申し出あり。今後は速やかな補修と迅速な救護を行う。 ⑤－ ⑥－

※随時モニタリングを実施した場合は必ずその内容を記載。

※過去に発生したものでも、新たな対応等を実施した場合には、その内容を記載。

※なお、大きな事故・不祥事に関して改善勧告を行わなかった場合は、その理由を併せて記載。

10. 労働環境の確保に係る取組状況

確認項目	指摘事項の有無	備考
法令に基づく手続き	無	
職員の配置体制	無	
労働時間	無	
職場環境	無	

※指摘事項は、県による監査（包括外部監査含む）又は労働基準監督署によるものとし、有とした場合は備考欄に概要を記載。